

製品名: TUBA8 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81070**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	50kDa

抗原情報

遺伝子名	TUBA8
別名	TUBAL2
遺伝子 ID	51807.0
SwissProt ID	Q9NY65
免疫原	大腸菌で発現したヒト TUBA8 の精製された組み換え断片。

背景

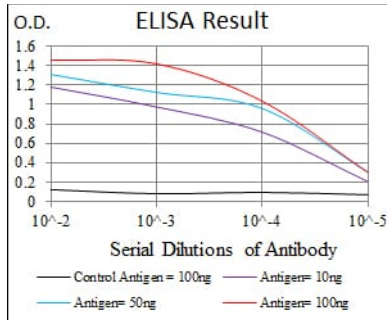
この遺伝子は、 α チューブリンタンパク質ファミリーのメンバーをコードしています。 α チューブリンは、ヘテロ二量体を形成して微小管を形成する2つのコアタンパク質ファミリー（ α チューブリンと β チューブリン）のうちの1つです。この遺伝子の変異は、多小

脳回および視神経低形成と関連しています。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。

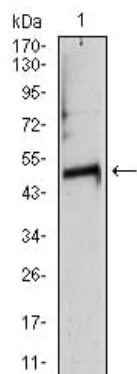
研究分野

-

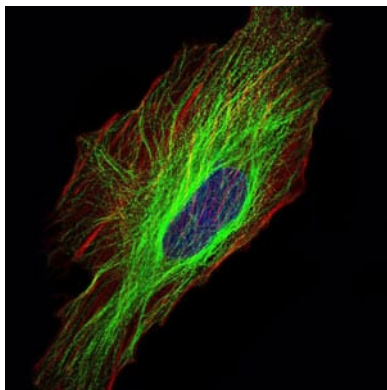
画像データ



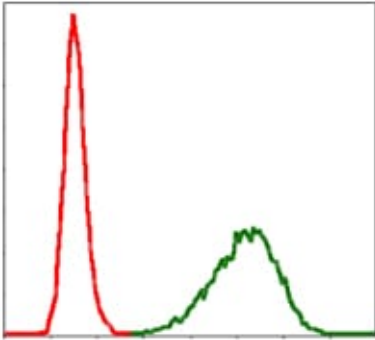
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



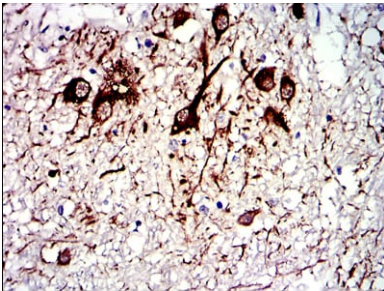
TUBA8 マウス mAb を用いたラット心臓 (1) 組織溶解物に対するウエスタンブロット分析。



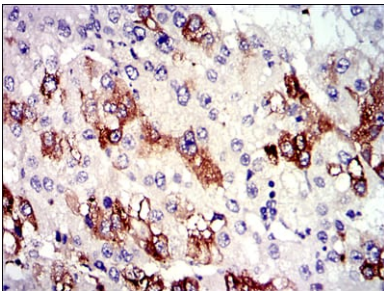
TUBA8 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



TUBA8 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した NIH/3T3 細胞のフローサイトメトリー分析。



TUBA8 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト延髄組織の免疫組織化学分析。



TUBA8 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓癌組織の免疫組織化学分析。